

OVSBKK通信

いま、やまがたの食と文化を彩るのは「あなた」です!!

発行日：2012.9.27
発行：おいしい山形と食と文化を考える会事務局
〒990-0041 山形市緑町3-7-55 3号室
Tel 023-622-9648 Fax 023-622-9650
E-mail ovsbkk@gmail.com

◇ 「食の甲子園2012山形県大会」が開催され、全国大会へ出場する2校が決定しました！
◇ 「食の甲子園レシピ」を活用した観光誘客事業：ヒアリング調査状況報告
◇ 第2回おきたま食材産地見学会・バスツアー編 が開催されました

★★ 食の甲子園2012山形県大会が開催され、全国大会へ出場する2校が決定しました！ ★★

9月16日(日)に「食の甲子園 in やまがた全国大会2012における山形県大会」が山形市調理師専門学校で開催され、全国大会へ出場する上位2校が決定しました(ただし、1位、2位のチームが全国大会に出場できなくなった場合は、3位のチーム：山形県立置賜農業高校が出場することとなります)。

《出場校》

- ・山形県立山辺高等学校
- ・山形県立東根工業高等学校

なお、全国大会は10月20日(土)同会場で開催される予定です。



△▼ 「食の甲子園レシピ」を活用した観光誘客事業：ヒアリング調査状況報告 ▼△

本事業は会員皆様のご意見を元にすすめて行きたいと考えており、「食の甲子園レシピ」活用に関するアンケートやヒアリング調査を行っています。これまでに以下の日程で各地区ヒアリング調査を実施しました。

- ・【最上地区】9月11日 会場：割烹つたや 8名参加
- ・【村山地区】9月13日 会場：花果苑 8名参加
- ・【置賜地区】9月21日 会場：そばと割烹 なかむら 10名参加
- ・【庄内地区】10月2日 会場：グランド・エルサンにて (予定)

忌憚のないご意見が出ました。以下に、一部ご紹介いたします。

「他地域のレシピも店舗で出しても良いのではないかな。」
「既存の『弁当』におかずを1品入れ、甲子園弁当として売り出すのはどうか。」
「全てのメニューを出すのは難しいが、一品だけなら提供可能。」
「イベントと重なるなど、期間限定であれば出せるかも知れない。」
また、「観光に結びつか疑問」、「店の主流が郷土料理ではない場合はどうか」、「食材の調達に関して斡旋が必要」などの課題についても話し合われました。



最上地区、意見交換会の様子

♪ 第2回おきたま食材産地見学会・バスツアー編 が開催されました ♪

J A山形おきたま愛菜館にて、ぶどうの説明を熱心に聞き入る参加者。



宇津沢かぼちゃ。橙色。



9月25日に置賜総合支庁との共催で、「第2回おきたま食材産地見学会」のバスツアー(9時～16時)が実施されました。当会からは、早坂会長、古山副会長、黒沼事務局長代理と伊藤事務局員が参加しました。

南陽愛菜館では、シャインマスカットやピオーネなど10種類のぶどうの試食。飯豊町では、宇津沢かぼちゃの畑を見学後、蒸かしたてのかぼちゃとサラダ試食しました。甘みがあり、1個700円でも注文が入るそうです。昼食では雪室じゃがいも、ヤマメ、菌床しいたけもいただき、産地も視察、再試食もしました。参加者24名はそれぞれの食材を真剣に吟味していました。最後に中津川のヤマメの養殖場の見学と試食をして初秋の置賜の食を堪能しました。

承認	検討	作成
早坂	黒沼	伊藤